

2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 大成温調株式会社

コード番号 1904 URL <https://www.taisei-oncho.co.jp/>

代表者 （役職名）代表取締役社長執行役員 （氏名）水谷 憲一

問合せ先責任者 （役職名）上席執行役員 （氏名）池田 仁久 TEL 03-5742-7300

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無： 無

決算説明会開催の有無： 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	14,550	8.3	621	104.3	577	17.8	451	△32.5
2025年3月期第1四半期	13,433	10.8	304	△35.1	490	△2.1	669	—

（注）包括利益 2026年3月期第1四半期 110百万円（△90.6％） 2025年3月期第1四半期 1,169百万円（245.1％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	73.88	—
2025年3月期第1四半期	110.99	109.77

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第1四半期	43,555	27,631	63.4	4,466.75
2025年3月期	46,411	27,628	59.5	4,565.98

（参考）自己資本 2026年3月期第1四半期 27,631百万円 2025年3月期 27,627百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	66.00	—	66.00	132.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	87.00	—	87.00	174.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	60,200	△3.7	2,700	△13.3	2,800	△19.6	1,800	△27.6	295.59

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

当社グループは年次での業績管理を実施しているため、第2四半期連結累計期間の業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料 7 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期1Q	6,882,487株	2025年3月期	6,882,487株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	696,477株	2025年3月期	831,701株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期1Q	6,111,791株	2025年3月期1Q	6,031,041株

(注) 当社は株式報酬制度を導入しており、期末自己株式数には、当該株式報酬制度の信託財産として株式会社日本カストディ銀行 (信託口) が保有する当社株式 (2026年3月期1Q 52,430株、2025年3月期 56,056株) を、また期中平均株式数を算定するための控除する自己株式数には、当該信託口が保有する当社株式 (2026年3月期1Q 54,343株、2025年3月期1Q 49,624株) を含めて計算、記載しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 2 ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

	頁
1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
3. 補足情報.....	10
個別受注工事高、完成工事高、繰越工事高の状況	10

1. 経営成績等の概況

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

（1）当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用環境の持ち直しや企業の設備投資意欲の回復が見られる一方、エネルギー価格や物価の高止まり、地政学的リスクの長期化、為替変動などが企業収益や消費動向に影響を及ぼしており、全体としては不透明感を伴う緩やかな回復基調となりました。

建設業界におきましては、官公庁による公共投資の継続や、大都市圏を中心とした再開発、半導体関連施設やデータセンターなどの先端分野における民間設備投資の動きが継続しており、一定の需要は維持されております。一方で、資機材価格の高止まり、人手不足の深刻化、現場生産性の確保といった構造的課題が収益確保の足かせとなっております。

こうした状況の中、当社グループは、2021年に策定した中期経営計画「LIVZON DREAM 2030 1st half!」の3つの基本方針①基盤事業の深耕、②成長への投資、③経営基盤の整備を推進し、『コア事業の収益性改善』と『成長のための土台作り』を進めております。

その結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の受注高は前年同四半期比30.4%増の297億9百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は前年同四半期比8.3%増の145億50百万円となり、営業利益は前年同四半期比104.3%増の6億21百万円、経常利益は前年同四半期比17.8%増の5億77百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期比32.5%減の4億51百万円となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

① 日本

売上高につきましては前年同四半期比8.3%増の115億47百万円となり、セグメント利益は前年同四半期比75.0%増の6億49百万円となりました。

② 米国

売上高につきましては前年同四半期比8.2%増の27億88百万円となり、セグメント利益は前年同四半期比43.4%増の19百万円となりました。

③ 中国

売上高につきましては前年同四半期比0.2%増の1億85百万円となり、セグメント損失は70百万円（前年同四半期はセグメント損失87百万円）となりました。

④ オーストラリア

売上高につきましては前年同四半期比163.4%増の28百万円となり、セグメント利益は前年同四半期比366.4%増の21百万円となりました。

（2）当四半期の財政状態の概況

（資産）

当第1四半期連結会計期間末における総資産の残高は435億55百万円となり、前連結会計年度末に比べ28億55百万円の減少となりました。その主な要因は、受取手形・完成工事未収入金等が30億53百万円、電子記録債権が3億59百万円それぞれ減少し、現金及び預金が5億25百万円増加したこと等によるものです。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における負債の残高は159億23百万円となり、前連結会計年度末に比べ28億58百万円の減少となりました。その主な要因は、支払手形・工事未払金等が13億73百万円、短期借入金が9億円、賞与引当金が4億62百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は276億31百万円となり、前連結会計年度末に比べ2百万円の増加となりました。その主な要因は、自己株式が5億44百万円、為替換算調整勘定が3億48百万円、利益剰余金が1億99百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2025年5月13日に公表いたしました「2025年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」から変更はありません。なお、連結業績予想の修正が必要と判断された場合には、速やかに別途お知らせいたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,842,783	13,368,569
受取手形・完成工事未収入金等	14,720,932	11,666,957
電子記録債権	2,223,807	1,863,997
未成工事支出金	342,777	253,336
商品	16,602	24,343
原材料	165,941	193,580
その他	441,511	542,342
貸倒引当金	△140,372	△121,874
流動資産合計	30,613,983	27,791,252
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,184,702	3,904,958
機械装置及び運搬具	1,917,468	1,862,948
土地	4,509,726	4,327,207
建設仮勘定	370,791	348,967
その他	545,714	542,906
減価償却累計額	△4,318,063	△4,106,415
有形固定資産合計	7,210,340	6,880,573
無形固定資産		
のれん	1,158,711	1,133,151
顧客関連資産	674,174	647,650
その他	716,290	829,005
無形固定資産合計	2,549,176	2,609,807
投資その他の資産		
投資有価証券	3,878,822	4,124,663
長期貸付金	11,422	10,362
退職給付に係る資産	458,474	440,508
繰延税金資産	63,869	70,499
その他	1,821,081	1,823,495
貸倒引当金	△196,161	△195,871
投資その他の資産合計	6,037,509	6,273,658
固定資産合計	15,797,025	15,764,039
資産合計	46,411,009	43,555,292

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	6,237,918	4,864,460
電子記録債務	1,847,391	1,831,720
短期借入金	2,700,000	1,800,000
未払法人税等	801,413	439,904
未成工事受入金	3,802,383	3,767,231
賞与引当金	684,594	221,875
完成工事補償引当金	68,466	87,936
工事損失引当金	17,031	19,921
損害補償損失引当金	513,000	513,000
その他	1,571,514	1,876,371
流動負債合計	18,243,713	15,422,422
固定負債		
繰延税金負債	326,035	301,840
その他	212,305	199,699
固定負債合計	538,340	501,540
負債合計	18,782,053	15,923,963
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,195,057	5,195,057
資本剰余金	5,086,553	5,086,553
利益剰余金	17,458,136	17,258,839
自己株式	△3,259,183	△2,714,879
株主資本合計	24,480,564	24,825,570
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,193,620	1,205,323
為替換算調整勘定	1,773,770	1,425,493
退職給付に係る調整累計額	179,827	174,941
その他の包括利益累計額合計	3,147,217	2,805,758
新株予約権	1,173	—
純資産合計	27,628,955	27,631,329
負債純資産合計	46,411,009	43,555,292

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高		
完成工事高	13,181,221	14,148,152
その他の事業売上高	252,439	402,308
売上高合計	13,433,661	14,550,460
売上原価		
完成工事原価	11,435,932	12,006,416
その他の事業売上原価	193,971	313,447
売上原価合計	11,629,903	12,319,864
売上総利益		
完成工事総利益	1,745,288	2,141,735
その他の事業総利益	58,468	88,860
売上総利益合計	1,803,757	2,230,596
販売費及び一般管理費	1,499,691	1,609,445
営業利益	304,066	621,151
営業外収益		
受取利息及び配当金	62,175	51,622
持分法による投資利益	1,204	37,431
為替差益	120,499	—
受取保険金	32,104	8,861
その他	6,977	17,462
営業外収益合計	222,960	115,378
営業外費用		
支払利息	164	3,584
為替差損	—	110,632
出資金運用損	28,101	—
工事補修費	3,029	40,143
その他	5,679	4,884
営業外費用合計	36,974	159,244
経常利益	490,051	577,284
特別利益		
固定資産売却益	456,243	183,609
関係会社株式売却益	18,083	—
特別利益合計	474,327	183,609
税金等調整前四半期純利益	964,378	760,894
法人税等	295,023	309,377
四半期純利益	669,355	451,517
親会社株主に帰属する四半期純利益	669,355	451,517

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）
四半期純利益	669,355	451,517
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	148,482	11,703
為替換算調整勘定	341,236	△335,612
退職給付に係る調整額	△1,870	△4,885
持分法適用会社に対する持分相当額	12,450	△12,663
その他の包括利益合計	500,299	△341,459
四半期包括利益	1,169,655	110,057
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,169,655	110,057

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）

（税金費用の計算）

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自2024年4月1日 至2024年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結 財務諸表 計上額 (注) 2
	日本	米国	中国	オースト ラリア			
売上高							
一時点で移転される財	2, 116, 587	906, 360	—	—	3, 022, 947	—	3, 022, 947
一定の期間にわたり移 転される財	8, 523, 110	1, 670, 000	184, 747	—	10, 377, 859	—	10, 377, 859
顧客との契約から生じ る収益	10, 639, 698	2, 576, 361	184, 747	—	13, 400, 806	—	13, 400, 806
その他の収益	21, 946	—	—	10, 907	32, 854	—	32, 854
外部顧客への売上高	10, 661, 644	2, 576, 361	184, 747	10, 907	13, 433, 661	—	13, 433, 661
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	10, 661, 644	2, 576, 361	184, 747	10, 907	13, 433, 661	—	13, 433, 661
セグメント利益又は損失 (△)	371, 151	13, 684	△87, 754	4, 691	301, 772	2, 293	304, 066

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

2. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間（自2025年4月1日 至2025年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結 財務諸表 計上額 (注) 2
	日本	米国	中国	オースト ラリア			
売上高							
一時点で移転される財	2, 098, 017	779, 676	—	—	2, 877, 694	—	2, 877, 694
一定の期間にわたり移 転される財	9, 428, 753	2, 009, 008	185, 183	—	11, 622, 945	—	11, 622, 945
顧客との契約から生じ る収益	11, 526, 771	2, 788, 684	185, 183	—	14, 500, 639	—	14, 500, 639
その他の収益	21, 086	—	—	28, 735	49, 821	—	49, 821
外部顧客への売上高	11, 547, 857	2, 788, 684	185, 183	28, 735	14, 550, 460	—	14, 550, 460
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	11, 547, 857	2, 788, 684	185, 183	28, 735	14, 550, 460	—	14, 550, 460
セグメント利益又は損失 (△)	649, 412	19, 626	△70, 013	21, 881	620, 907	243	621, 151

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

2. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当第1四半期連結累計期間において、第1回新株予約権の一部行使により、自己株式131,598株を交付いたしました。この結果、自己株式が528,185千円減少、資本剰余金が247,762千円減少しております。

これらの結果等により、資本剰余金のうちその他資本剰余金の残高が△247,762千円となったため、当該負の値を利益剰余金から振替え、当第1四半期連結会計期間末において資本剰余金が5,086,553千円、利益剰余金が17,258,839千円、自己株式が2,714,879千円となっております。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）
減価償却費	96,146千円	120,414千円
のれんの償却額	25,559	25,559

3. 補足情報

(個別受注工事高、完成工事高、繰越工事高の状況)

期別	区分	前期繰越工事高 (千円)	当期受注工事高 (千円)	計 (千円)	当期完成工事高 (千円)	次期繰越工事高 (千円)
前第1四半期累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)	新築工事	31,478,654	13,443,740	44,922,394	5,534,611	39,387,783
	改修・保守修理等	6,852,721	6,975,064	13,827,785	4,392,144	9,435,641
	計	38,331,376	20,418,804	58,750,180	9,926,756	48,823,424
当第1四半期累計期間 (自2025年4月1日 至2025年6月30日)	新築工事	34,011,323	11,754,569	45,765,893	5,573,209	40,192,683
	改修・保守修理等	8,015,378	6,449,420	14,464,798	4,951,957	9,512,840
	計	42,026,701	18,203,989	60,230,691	10,525,167	49,705,524
前事業年度 (自2024年4月1日 至2025年3月31日)	新築工事	31,478,654	25,239,735	56,718,390	22,707,067	34,011,323
	改修・保守修理等	6,852,721	21,797,312	28,650,034	20,634,656	8,015,378
	計	38,331,376	47,037,048	85,368,425	43,341,723	42,026,701

- (注) 1. 前事業年度以前に受注した工事で、契約の変更により請負金額の増減がある場合、当期受注工事高にその増減額が含まれております。したがって、当期完成工事高にもかかる増減額が含まれております。
2. 次期繰越工事高は（前期繰越工事高＋当期受注工事高－当期完成工事高）に一致しております。